

不適合情報

2022年10月3日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	低電導度廃液系ろ過器(A)(B)パプリング用空気逆止弁の点検において、ろ過器ガスケットの調達に6ヶ月要することが判明し、点検期限を2023年9月まで延長が必要なことを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2022/09/29	
2	5号機	中央制御室において、タービン系計装信号入力装置画面にネットワーク接続機器異常の警報が発生していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/09/29	